

平成29年度 地産地消推進状況報告

平成22年3月に邑南町における地産地消推進の基本的なルールを定めた「邑南町地産地消推進条例」を施行してから、8年が経過した。本報告は、邑南町地産地消推進条例第8条第2項の規定に基づいて、地産地消推進状況の平成29年度実績についてまとめたものである。

I 取り組みの成果

1. 重点推進項目

(1) 学校給食

①平成29年度実態調査

学校給食における町内産品の使用実態について、納入伝票のデータを基に実施

②金額ベース

単位：千円

品目	H 2 9			H 2 8		
	仕入金額	うち町内産	町内産使用率	仕入金額	うち町内産	町内産使用率
米	3,626	3,598	99.2%	3,549	3,510	98.9%
野菜・果樹	11,808	3,234	27.4%	12,017	2,638	22.0%
牛肉	1,519	1,511	99.5%	1,413	1,383	97.9%
豚肉	1,847	1,806	97.8%	1,500	1,427	95.1%
鶏肉	2,621	-	0.0%	2,212	-	0.0%
たまご	314	156	49.7%	361	186	51.5%
小計	21,735	10,305	47.4%	21,052	9,144	43.4%
牛乳・乳製品	8,851	-	0.0%	8,786	-	0.0%
冷凍・加工品	18,193	42	0.2%	19,722	61	0.3%
合計	48,779	10,347	21.2%	49,560	9,205	18.6%

※表中の記号… 0：単位未満、-：該当なし

平成29年度 地産地消推進状況報告

①重量ベース

単位：kg

品 目	H 2 9			H 2 8		
	仕入重量	うち町内産	町内産使用率	仕入重量	うち町内産	町内産使用率
米	10,954	10,808	98.7%	11,000	10,897	99.1%
野菜・果樹	27,119	11,423	42.1%	25,356	8,932	35.2%
牛 肉	301	297	98.7%	335	320	95.5%
豚 肉	1,472	1,440	97.8%	1,256	1,222	97.3%
鶏 肉	2,082	-	0.0%	1,626	-	0.0%
たまご	622	464	74.6%	733	530	72.3%
合 計	42,550	24,432	57.4%	40,306	21,901	54.3%

※表中の記号… 0：単位未満、－：該当なし

② 野菜・果物の納入割合

	H 2 9			H 2 8		
	農家・組合	産直市	商 店	農家・組合	産直市	商 店
金額(千円)	2,167	1,501	8,140	1,266	1,275	9,476
割合	18.4%	12.7%	68.9%	10.5%	10.6%	78.9%
重量(kg)	6,884	5,462	14,773	4,249	4,580	16,527
割合	25.4%	20.1%	54.5%	16.7%	18.1%	65.2%

※表中の記号… 0：単位未満、－：該当なし

② 学校給食の現状分析

- ・県の食材仕入れ状況等調査(調査対象期間：6月及び11月第3週)の結果では、町の地場産物活用割合は、63.5%であり、平成28年度の地場産物活用割合53.3%より上がる結果となった。また平成29年度島根県平均は56.5%で県平均も上回った。
- ・平成28年度はコーディネーターも初年度の取り組みであり、前任者から引継いだ仕入れ先農家との関係づくりや取引先生産者の廃業などにより、地場産物の確保に苦勞したところもあり、前年度より地産地消率が下回ることとなった。平成29年度は、地場産物活用割合の回復に向け、学校給食の食材に地元の野菜をできるだけ多く賄えるよう、新規取引農家の獲得や継続取引農家との関係性確立により前年度より多くの食材を仕入れることができた。

平成29年度 地産地消推進状況報告

- ・平成29年度は平成28年度と比較して、生産農家が安定して野菜を生産し、給食メニューの食材を安定的に仕入れることができた。

(2) 木材利用

① 公共建築物での町産材利用

新築の公共建築物 2施設のうち 2施設において構造材等の一定割合について、県産材・町産材使用を指定し、施設の建設を実施した。

《平成29年度新築の公共施設の木材利用状況》

施設名	延床面積 (㎡)	木材使用量 (m ³)			備 考
		全 体	うち県産材	うち町産材	
町営住宅(中組)	140.30	36.91	31.69	31.69	
矢上駅	47.93	8.4	8.4	0.0	

② バイオマス活用に向けた木材利用

平成29年度も木材のバイオマス活用に向けた取り組みとして、林地残材搬出支援実験事業を引き続き実施し、7名【個人】で182tを搬出した。

(3) 堆肥活用

① 循環型農業の確立を図るため町内産堆肥利用

平成29年度も循環型農業支援事業に向けた取り組みとして、飼料用稲作付圃場への堆肥散布により、地域で産出される牛糞堆肥を地域内の圃場へ還元した。飼料用稲作付面積は28ha、560tの堆肥を散布した。

平成29年度 地産地消推進状況報告

II 活動状況

1. 地産地消推進本部

(1) 地産地消推進本部(庁議)

開催日	内 容
9月1日	・地産地消推進に関する状況の取りまとめ及び公表について確認 平成28年度の状況の確認

2. 地産地消推進協議会

(1) 専門部会

① 学校給食部会

開催日	会議名等	内 容	関係者
5月24日	第1回部会	地産地消の推進について 異物混入の減と食中毒未然防止について ケーブルテレビとの連携について	学校教育課 学校給食会
8月24日	第2回部会	学校給食設備衛生管理について 意見交換	学校教育課 学校給食会 栄養教諭
1月5日	第3回部会	来年度予算について 学校給食設備衛生管理について 意見交換	学校教育課 学校給食会 栄養教諭
2月23日	第4回部会	今年度実績について	学校教育課 学校給食会 栄養教諭

平成29年度 地産地消推進状況報告

② 木材利用部会

開催日	会議名等	内 容
9月 11日	第1回 町産材利用促進協議会 【全体会】 【木育研修会】	平成28年度邑南町産材利用促進協議会決算報告 平成29年度邑南町産材利用促進協議会予算案 木育に関する研修 「県内の森林環境教育の取り組みについて」 講師：野田真幹（NPO法人もりふれ倶楽部 事務局長） 「邑南町が「島根木育フロントランナー」へ加速を！！」 講師：山下晃功（島根大学名誉教授）
6月24日	しまねWOOD フェア2017	県内の木材関係業者の展示会・品評会・意見交換会 ・日高林産 ・邑南町の木育の取り組み展示
2月25日	森林資源活用による 地域づくり勉強会 【高原を楽しくする 会との共催】	放置材を自伐により伐採することにより、災害に強い森林へ誘導するとともに、資源を活用する先進事例や木の搬出の実演指導を学んだ。
3月23日	第2回 町産材利用促進協議会 【全体会】	今後の取り組みの方向性について 次年度からの委員構成について